

府省連携プロジェクト 「革新的材料産業」

□ねらい

- 材料の成分や組織を制御し、様々な特性を実現する材料技術は、我が国の強み
- 高強度鋼・高機能鋼、超微細粒鋼（超鉄鋼）、先進的複合材料等の革新的構造材料により、21世紀にふさわしいインフラを実現
- 材料産業、部材・モジュール産業、建築・土木関連産業の国際競争力強化

□達成目標

- 「**複合機能 + 内部構造可変 + 長寿命型**」の新構造システム建築物
住宅と店舗等の複合機能化、内部構造を大幅変更でき、耐震性にも優れた長寿命な建築物
- 「**耐震、耐食、軽量、低コスト**」の橋梁構造体
軽量で耐震性に優れ、高耐食性により補修コストが低減できる橋梁構造体

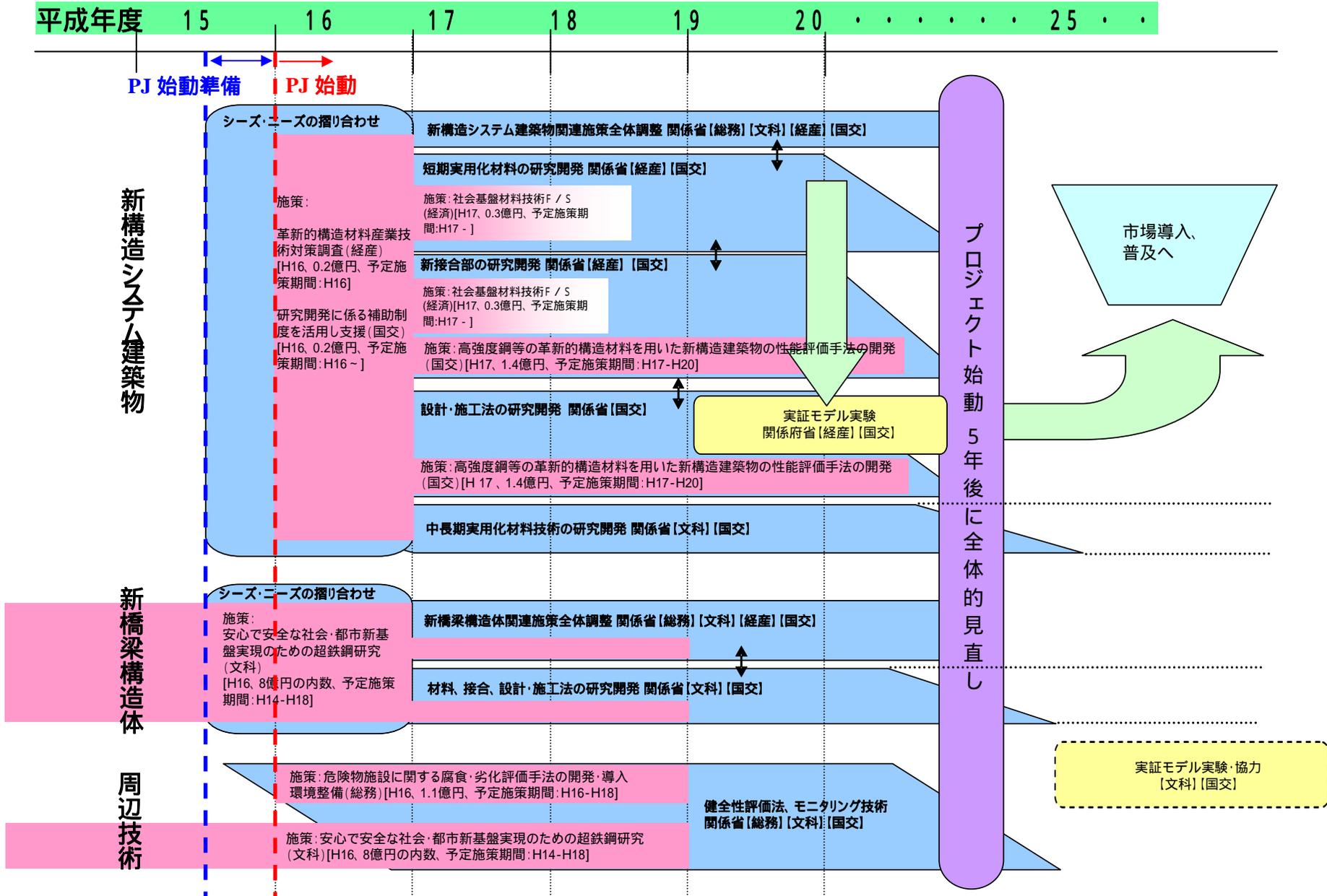
環境
整備

- 材料の性能評価基準や、建造物の設計基準等の整備
- 公共工事における、新技術の活用等の初期市場形成支援などの環境整備

連携
府省

総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省

革新的構造材料府省連携プロジェクトのロードマップ



平成16年度施策

府省「連携プロジェクト」革新的材料産業

平成16年度予算

革新的構造材料

危険物施設に関する腐食・劣化評価手法の開発・導入環境整備（総務省）	1.1億円
安心で安全な社会・都市新基盤実現のための超鉄鋼研究（文科省）	8億円の内数
革新的構造材料産業技術対策調査（経産省）	0.2億円
研究開発に係る補助制度を活用し支援（国交省）	0.2億円